

日本郵便は開示して下さい 飯島淳の労働実態

日本郵便は相変わらず私たちの「団体交渉申し入れ」に対して背を向けています。

私たちが求めているのは、亡くなった長男 飯島淳の職場でのあったままの仕事の様子、ありようです。どのような仕事ぶりだったのか、が分かる資料の開示です。

例えば「最終退出簿」や「施錠記録管理簿」、「出入記録」。日本郵便は「弊社で保存していない」と回答していますが、日本郵便が保存を依頼しているところから取り寄せることはできるはずです。

例えば「Dcat の記録」。配達経路記録は時間的荷重だけでなく、通区の過重やその前後の労働実態がわかります。

なぜ淳が亡くならなければいけなかったのか。その原因が武蔵野郵便局集配部の労働環境になかったのなら、堂々と団体交渉に応じて私たちが求めている様々な資料を開示できるのではないのでしょうか。

飯島栄博 090-6136-2689



発行 2025年2月20日

全国一般三多摩労働組合

委員長 福田 健一

国立市中1-18-30 国立スカイビル302

042-571-1953